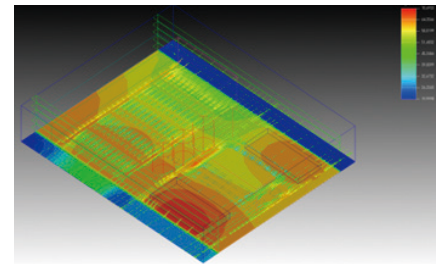


熱流解析システム

熱流解析システムは、電子機器などから出る熱量を解析するためのシステムです。現在の電子機器は、高性能化・小型化が進んでおり、それに付随して、適切に処理する必要のある熱量も増加しています。しかし一般的には、製品完成後に排熱性能などを向上させるのは難しいといわれています。

本システムを利用することで、製品の設計段階から、発熱や空気の流れをシミュレーションすることができ、効率的な製品の開発が可能となります。

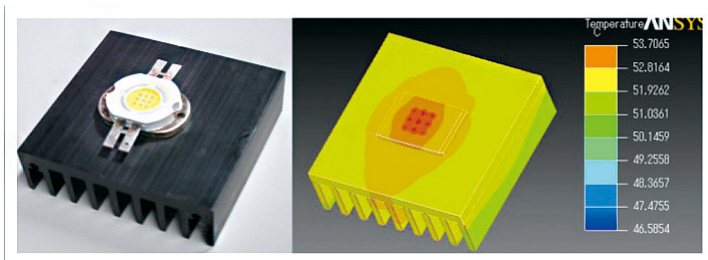


熱流体シミュレーション例

装置の特徴

電子機器の温度変化などについてシミュレーションを用いた解析ができます。解析用のソフトウェアとして、Ansys社のIcepak version 19.2を搭載しています。十分な時間が経過した状態に行う「定常解析」や時間変化を伴う「非定常解析」が可能です。また、自然対流やファンなどを設置した際の強制対流など、空気の流れについての解析もできます。

CADファイルの読み込みや温度・風速の表示、粒子の追跡表示、非定常解析のアニメーション表示など、さまざまな形式での表示も可能です。



ヒートシンクのシミュレーション例

活用事例

熱流解析システム

お客さまに自由に機器を操作していただける機器利用事業と、職員が解析を行うオーダーメイド開発支援事業を行っています。

活用例としては、LEDや電子基板、電子機器の筐体などの解析が主になっています。それ以外にも、空調設備を用いた際の部屋全体の温度解析や半導体製造工程時の温度変化の解析、医療機器の恒温滅菌時の温度の解析、食品の流体解析などに利用した事例があります。



活用対象の例

SPEC & PRICE

主な仕様

項目	仕様
ソフトウェア	Ansys社 Icepak version 19.2
時間解析	定常解析・非定常解析に対応
流体解析	自然対流・強制対流に対応
CADファイルの読み込み	STEP形式に対応

料金表

機器利用料金	中小企業	一般
熱流解析システム (Icepak) [1件1時間につき]	1,670円	3,320円

※オーダーメイド開発支援の料金については、お問い合わせください。

お問い合わせ 情報技術グループ〈本部〉 | TEL 03-5530-2540